

二十六 貸倒引当金

改 正 後	改 正 前
<p style="text-align: center;">第 2 款 <u>個別評価金銭債権に係る貸倒引当金</u></p> <p>(貸倒損失の計上と個別評価金銭債権に係る貸倒引当金の繰入れ)</p> <p>11 - 2 - 2 法第52条第 1 項《貸倒引当金》の規定の適用に当たり、確定申告書に「<u>個別評価金銭債権に係る貸倒引当金の損金算入に関する明細書</u>」が添付されていない場合であっても、それが貸倒損失を計上したことに基因するものであり、かつ、当該確定申告書の提出後に当該明細書が提出されたときは、同条第 4 項の規定を適用し、当該貸倒損失の額を当該債務者についての<u>個別評価金銭債権に係る貸倒引当金の繰入れに係る損金算入額</u>として取り扱うことができるものとする。</p> <p>(注) 本文の適用は、<u>同条第 1 項の規定に基づく個別評価金銭債権に係る貸倒引当金の繰入れに係る損金算入額の認容</u>であることから、<u>同項の規定の適用に関する疎明資料の保存</u>がある場合に限られる。</p> <p>(貸倒れに類する事由)</p> <p>11 - 2 - 3 法第52条第 1 項.....</p> <p style="text-align: right;">(廃 止)</p>	<p style="text-align: center;">第 2 款 <u>個別評価による繰入れ</u></p> <p>(貸倒損失として計上した金銭債権に係る個別評価による貸倒引当金)</p> <p>11 - 2 - 1 の 2 法第52条第 1 項第 1 号《貸倒引当金》の規定の適用に当たり、確定申告書に「<u>貸倒引当金の損金算入に関する明細書</u>」又は「<u>個別評価する金銭債権に関する明細書</u>」が添付されていない場合であっても、それが貸倒損失を計上したことに基因するものであり、かつ、当該確定申告書の提出後にこれらの明細書が提出されたときは、同条第 4 項の規定を適用し、当該貸倒損失の額を当該債務者に係る<u>個別評価による貸倒引当金の繰入れに係る損金算入額</u>として取り扱うことができるものとする。</p> <p>(注) 本文の適用は、<u>同条第 1 項第 1 号の規定に基づく個別評価による貸倒引当金の繰入れに係る損金算入額の認容</u>であることから、<u>同号の規定の適用に関する疎明資料の保存</u>がある場合に限られる。</p> <p>(貸倒れに類する事由)</p> <p>11 - 2 - 2 法第52条第 1 項第 1 号.....</p> <p>(個別評価による繰入れの判定単位)</p> <p>11 - 2 - 3 法人の有する金銭債権が法第52条第 1 項第 1 号《貸倒引当金》に規定する「<u>その一部につき貸倒れその他これに類する事由による損失が見込まれる金銭債権</u>」であるかどうかは、当該金銭債権に係る債務者ごとに判定するものとする。</p> <p>(注) <u>同号の規定により貸倒引当金勘定に繰入れを行った場合には、当該債務</u></p>

改 正 後	改 正 前
<p>(相当期間の意義)</p> <p>11 - 2 - 6 「債務者につき、債務超過の状態が相当期間継続し、かつ、その営む事業に好転の見通しがいいこと」</p> <p>(人的保証に係る回収可能額の算定)</p> <p>11 - 2 - 7 「当該個別評価金銭債権の一部の金額につきその取立て等の見込みがないと認められる場合」における「当該一部の金額に相当する金額」とは、</p> <p>(1)</p> <p>(2)11 - 2 - 7</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p> <p>(5)</p> <p>イ</p> <p>ロ11 - 2 - 7</p> <p>(注)1</p> <p>2</p> <p>(担保物の処分以外に回収が見込まれない場合等の個別評価金銭債権に係る貸倒引当金の繰入れ)</p> <p>11 - 2 - 8 「その他の事由が生じていることにより、当該個</p>	<p>者に対して有する金銭債権の全額が同項第2号かっこ書に規定する「前号に掲げる金額の算定の基礎となったもの」に該当することに留意する。</p> <p>(相当期間の意義)</p> <p>11 - 2 - 6 「債務者につき、債務超過の状態が相当期間継続しその営む事業に好転の見通しがいいこと」</p> <p>(人的保証に係る回収可能額の算定)</p> <p>11 - 2 - 6 の2 「当該金銭債権の一部の金額につきその取立て等の見込みがないと認められるときにおける当該一部の金額に相当する金額」は、</p> <p>(1)</p> <p>(2)11 - 2 - 6 の2</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p> <p>(5)</p> <p>イ</p> <p>ロ11 - 2 - 6 の2</p> <p>(注)1</p> <p>2</p> <p>(担保物の処分以外に回収が見込まれない金銭債権等の個別評価による繰入れ)</p> <p>11 - 2 - 6 の3 「その他の事由が生じていることにより、当</p>

改 正 後	改 正 前
<p>別評価金銭債権の一部の金額につきその取立て等の見込みがないと認められる場合」.....</p> <p>(1) 法人の有するその金銭債権の額.....</p> <p>(2)</p> <p>(実質的に債権とみられない部分)</p> <p>11 - 2 - 9当該個別評価金銭債権の額のうち、.....</p> <p>...</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p> <p>(5)</p> <p>(6)</p> <p>(7)</p> <p>(8)</p> <p>(9)</p> <p>(第三者の振り出した手形)</p> <p>11 - 2 - 10</p> <p>(手形交換所の取引停止処分)</p> <p>11 - 2 - 11</p>	<p>該金銭債権の一部の金額につきその取立て等の見込みがないと認められると き」.....</p> <p>(1) 法人の有する金銭債権の額.....</p> <p>(2)</p> <p>(実質的に債権とみられない部分)</p> <p>11 - 2 - 7当該金銭債権の額のうち、.....</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p> <p>(5)</p> <p>(6)</p> <p>(7)</p> <p>(8)</p> <p>(9)</p> <p>(第三者の振り出した手形)</p> <p>11 - 2 - 8</p> <p>(手形交換所の取引停止処分)</p> <p>11 - 2 - 9</p>

改 正 後	改 正 前
<p>(国外にある債務者)</p> <p>11 - 2 - 12</p> <p>(中央銀行の意義)</p> <p>11 - 2 - 13</p> <p>(繰入れ対象となる公的債務者に対する個別評価金銭債権)</p> <p>11 - 2 - 14個別評価金銭債権は.....</p> <p>(1)11 - 2 - 15.....</p> <p>イ</p> <p>ロ</p> <p>(注)1</p> <p>2</p> <p>(2)</p> <p>.....債務不履行の期間 (当該金銭債権が適格組織再編成により 移転を受けたものである場合にあっては、当該適格組織再編成に係る被合 併法人、分割法人、現物出資法人又は事後設立法人における債務不履行の 期間を含む。).....</p> <p>イ11 - 2 - 14.....</p> <p>ロ 当該法人 (その金銭債権が適格組織再編成により移転を受けたもので ある場合にあっては、当該適格組織再編成に係る被合併法人、分割法 人、現物出資法人又は事後設立法人を含む。).....</p> <p>ハ</p>	<p>(国外にある債務者)</p> <p>11 - 2 - 10</p> <p>(中央銀行の意義)</p> <p>11 - 2 - 11</p> <p>(繰入れ対象となる公的債務者に対する金銭債権)</p> <p>11 - 2 - 12金銭債権は.....</p> <p>(1)11 - 2 - 13.....</p> <p>イ</p> <p>ロ</p> <p>(注)1</p> <p>2</p> <p>(2)</p> <p>.....債務不履行期間.....</p> <p>イ11 - 2 - 12.....</p> <p>ロ 当該法人.....</p> <p>ハ</p>

改 正 後	改 正 前
<p>(取立て等の見込みがあると認められる部分の金額)</p> <p>11 - 2 - 15</p> <p>(1) <u>当該個別評価金銭債権</u>.....</p> <p>(2) <u>当該個別評価金銭債権</u>.....</p> <p>(3) <u>当該個別評価金銭債権</u>.....</p> <p>(4)</p> <p style="text-align: center;">第3款 <u>一括評価金銭債権に係る貸倒引当金</u></p> <p>(売掛金、貸付金に準ずる債権)</p> <p>11 - 2 - 16 <u>法第52条第2項</u>.....</p> <p>(1)</p> <p>(2)11 - 2 - 18の(4).....</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p> <p>(注)</p> <p>(裏書譲渡をした受取手形)</p> <p>11 - 2 - 17</p> <p>.....11 - 2 - 17.....</p> <p>(注)</p> <p>(売掛債権等に該当しない債権)</p> <p>11 - 2 - 18</p>	<p>(取立て等の見込みがあると認められる部分の金額)</p> <p>11 - 2 - 13</p> <p>(1) <u>当該金銭債権</u>.....</p> <p>(2) <u>当該金銭債権</u>.....</p> <p>(3) <u>当該金銭債権</u>.....</p> <p>(4)</p> <p style="text-align: center;">第3款 <u>一括評価による繰入れ</u></p> <p>(売掛金、貸付金に準ずる債権)</p> <p>11 - 2 - 14 <u>法第52条第1項第2号</u>.....</p> <p>(1)</p> <p>(2)11 - 2 - 16の(4).....</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p> <p>(注)</p> <p>(裏書譲渡をした受取手形)</p> <p>11 - 2 - 15</p> <p>.....11 - 2 - 15.....</p> <p>(注)</p> <p>(売掛債権等に該当しない債権)</p> <p>11 - 2 - 16</p>

改 正 後	改 正 前
<p>(割賦未収金等)</p> <p><u>11 - 2 - 19</u></p> <p>(工事進行基準を適用した場合の未収金)</p> <p><u>11 - 2 - 20</u><u>11 - 2 - 20</u>.....<u>法第64条第 1 項又は第 2 項</u>.....</p> <p>(返品債権特別勘定を設けている場合の売掛債権等の額)</p> <p><u>11 - 2 - 21</u></p> <p>(貸倒損失の範囲 - 返品債権特別勘定の繰入額等)</p> <p><u>11 - 2 - 22</u></p>	<p>(割賦未収金等)</p> <p><u>11 - 2 - 17</u></p> <p>(工事進行基準を適用した場合の未収金)</p> <p><u>11 - 2 - 18</u><u>11 - 2 - 18</u>.....<u>法第63条第 1 項又は第 2 項</u>.....</p> <p>(返品債権特別勘定を設けている場合の売掛債権等の額)</p> <p><u>11 - 2 - 19</u></p> <p>(貸倒損失の範囲 - 返品債権特別勘定の繰入額等)</p> <p><u>11 - 2 - 20</u></p>